

「コクゴのジカン」

中村ケンシ

1

〈登場人物〉

- ・ 久我光浩(警備員)
- ・ 女(様々な女を演じる)
- ・ 飯野洋司(清掃員)
- ・ 山森勝(清掃員)
- ・ 加納康子(清掃員)
- ・ 時本弥生(清掃員)
- ・ 吉岡涼成(清掃員)
- ・ 長友由美(百貨店サービスカウンター主任)
- ・ 葉山祥子(洋菓子売り場勤務)
- ・ 後藤大二郎(百貨店役員)
- ・ 会沢和夫(百貨店外商担当)

大きな物語は肥大して実体を失い、小さな物語は委縮して消えていく。それでもヒトは、ここに、居る。それぞれの居場所に。

百貨店「MITUYOSI(ミツヨシ)」は、数年前のパンデミックをなんとかしのいできたが、現在も綱渡りの経営が続いている。低価格におさえながら、上質な商品を提供し、地元の客に愛されてきたのだが、今年、とうとう営業時間の短縮、売り場の縮小に踏み切った。クリーム色が基調の六階建て。屋上に大きな看板。宝箱のイラスト、その上に「ミツヨシ」のロゴ。各階には衣料品店、雑貨店、中規模の書店などの専門店、五階はレストラン。地下一階には食品専門店、地下二階は来客用の駐車場である。

さて、目の前の舞台は、訪れた買い物客が目にする事のない百貨店の裏側、従業員食堂兼休憩室である。パンデミック前はそれなりに賑わっていたが、以後は、密をさけるため、利用者は減り、それが現在も続いている。

だっ広い空間。たくさん机、たくさん椅子が雑多に並べられている。壁際の机は壁に向かっていて。机上に、ところどころ、透明の衝立(アクリル板のパテーションパネル)が置いてある。窓はない。

ここに様々な人が訪れ、留まり、去っていく。  
パンデミック終息の数年後。冬の数景。

## 1、助詞の使い方

閉店時間を30分過ぎた。誰もいない。いや、男。警備員の久我である。マスクをしている。マスクを取る。部屋の照明を消す。暗闇。点ける。誰もいない。照明を消す。暗闇。再び点灯。女が椅子に座っている。明るい色のワンピースはこ

ここでは場違いである。久我は女に気付くが驚かない。

女 消して

久我 え？

女 消してください

久我、消す。暗くなる。

女の声 点けて

久我の声 え？

女の声 点けてください

明るくなる。

女 消して

久我 え？

女 消してください

久我、消す。暗くなる。

女の声 久我君ですね

久我の声 はい

女の声 久我光浩君

久我の声 そうです

女の声 慣れましたか？

明るくなる。

久我 店にですか？仕事にですか？

女 何？

久我 誰がですか？僕がですか？それとも

女 場所です

久我 場所

女 久我君は何年になりますか？

久我 ですからこの仕事がですか？

女 故郷（ふるさと）を離れてからです

久我 僕は

女 はい

久我 ここが僕の故郷です

女 消してください

暗くなる。

女の声 馴染みましたか？

久我の声 店にですか？街にですか？他人(ひと)にですか？

女の声 落ち着きましたか？

久我の声 佐々木先生

明るくなる。

久我の声 教えてください、佐々木先生。どうしてここにいますか？どうしてここへ来たんですか？ここで何をしていますか？

やや間。

久我 先生は何年になりますか？

女 助詞の使い方は難しいです

久我 助詞？

女 「は」なのか「が」なのか「に」が正しいのか、「の」が当てはまるのか

久我 何の話ですか

女 覚えてませんか？勉強しました。小学校のコクゴのジカンに

久我 コクゴのジカン？

女 格助詞、副助詞、接続助詞、覚えるのは大変でしたね

久我 忘れました。嫌いでした

女 助詞は「言葉」と「言葉」の間にある

久我 アイダ？

女 私「は」話す。あなた「に」話す。私「は」あなた「に」話している

久我 はい、なるほど

女 「私」「あなた」「話す」。助詞がないと、全部がひとりぼっちです

久我 パソコンみたいですね

女 パソコン？

久我 パーソナル・コンピューター。WINDOWS。たくさんの窓。次々に窓が開いて、

開いて閉じて、開いて閉じて

女 まるで点滅ね

久我 窓はデジタルです。つまり視覚言語です。交わす言葉、これはアナログです。時間

がかります

女 今もそうね

久我 今ですか？

女 話し始めて、話している途中があつて、話が終わって、終わった後があつて

久我 必要ですね。流れて、留まる、その、時間

久我、女を見る。

久我 先生の気配がします

女 それは久我君にとつての何かしら？

久我 わかりません

女 わかりませんか

久我 わかりたくありません

女 いつまでわかりませんか

久我 あれから沈黙したままですから

女 海ですか

久我 佐々木先生はあれから何年になりますか

女 二時間目の授業です

久我 え？

女 ここは水族館です

久我 水族館

女 比喻です

久我 比喻？

女 喻えてみます。ここはまるで水族館のよう

久我 僕たちは魚ですか？

女 私たちはいつも水族館にいます

久我 それは教科書の何ページですか

女 感じる事が一番大切。そう教えたはず

久我 えーつと

女 ええ

久我 僕には

女 はい

久我 どちらかと言えば「深海」です。僕にとっては「深い海」です

女 それでいいの。私にとっては幼稚園の遠足、小学校のお別れ遠足、中学生、初めての

グループ交際は水族館

久我 グループ交際？そんな話は初めてです

女 あらそう

久我 だって僕は小学生でしたから

女 私が教師になって初めての年

久我 はい

女 やっぱり水族館に行きました。

久我 その話は知ってます

女 できたばかりの水族館。館の中央にとても大きな水槽があります。水槽の中にエイやサメ、たくさんの魚、2頭のジンベイザメが優雅にたゆたい、私は特別支援学級の、あの頃は特殊学級と言ってましたが、そのクラスの担任で、6年生の男の子の担任で

す。入口すぐの長いエスカレーターはどんどん建物の底へ、彼と二人、どんどん海の底へ向かっていくようです。海底にはいろんな形の魚たちがいきました。底を這う魚、じっとしている魚、せわしく泳ぎ回る小さな魚。通路は大きな水槽の周りをぐるぐる回りながら上へ、海面へ浮上していくようにできていました。2巡目、3巡目の通路、突然、アクリルガラスの向こうからイトマキエイが私たちに迫って。正面から見る異形(いぎょう)の魚がとても怖かったのでしょうか、彼は、私の手を振りほどいて、螺旋の通路を、駆けて、駆けて、駆けて

久我は、照明を消す。

女の声 私は、彼に追いつけなかった。私は、彼を見失った。私は、あなたを見失った・・・

久我、照明を点ける。女はいない。

久我 先生、あの日、伝える言葉、わからなくて、伝える気持ち、わからなくて、コクゴの勉強をしました。覚えましたが、書きました、本を読みました、たくさん話しました。いつか先生に会いにくためです。先生は、もう緑が丘小学校にはいませんでした。先生は結婚して、転勤したと聞きました・・・東北の・・・石巻の・・・小さな小学校。僕は、先生に、伝えなかった。あのとときの先生の手が、あたたかかったことを、佐々木先生が、あたたかかったことを、僕がそれで毎日、救われていたことを。だから思わず手を振り払った。先生、佐々木先生、僕の方です。僕が先生を見失った・・・

波の音。

2、登場人物の気持ちを考える。

開店はもうすぐ。清掃チームは休憩時間である。山森、飯野、時本、加納、吉岡がいる。それぞれがやや離れて椅子に座っている。加納はスマホを弄っている。5人とも同じユニフォームを着ている。

山森 長男は「ミント」

時本 ミント！

飯野 長男！

山森 目の色がミント。キジトラ

飯野 キジトラ？

時本 見たことありますって、茶色の

飯野 えーっと

時本 縞々の

山森 次男は「ハニ太(はにた)」

時本 ハニタ！  
飯野 次男！  
山森 「ハニ」は英語  
時本 「ハニー」ですね！  
山森 日本語にすると「ハチミツ」。柄がハチミツ色で  
時本 茶トラ！  
山森 当たり  
時本 よし  
山森 三男は「ハル」  
時本 ハル！  
飯野 三男！  
山森 季節の春の意味も含んでるんですけど、俺の好きなバンドの歌の歌詞に「ハル」って言葉が出てきて  
時本 なんてバンドですか  
山森 言うてもわからんから  
時本 私、音楽、そこそこ詳しいですよ  
山森 親に捨てられたんです。溝で鳴いてました。てのひらにのせても鳴いてて。連れて帰りました。そのとき、近くのコンビニからちょうどそのバンドの曲が流れてきて。  
ちなみに白猫  
飯野 長男・次男・三男  
時本 飯野さんは、何か言いたいことがあるんですか？  
飯野 時本君は、猫、好き？めっちゃ好き？そんなに好き？  
時本 水害で、取り残された人たちをヘリコプターで救助する映像を見たことがあります。レスキュー隊員は宙ぶりでロープ一本。屋根の上に降り立ったとき、女の人が猫を抱いていました。一刻を争う中、レスキュー隊員は「ペットか家族か」って聞いたんです。女の人は「家族です」って即答しました。それで猫も無事に救助されたって。ネットニュースですけど  
飯野 では、その中からということですね  
時本 違いますって  
飯野 違う？  
時本 だって、ほら、山森さんの「家族」だから  
山森 ある日のことです  
飯野 なんですか？  
山森 家の周りに、外猫さんたちが集まってきました。4匹もです  
飯野 なんの話が始まるんですか  
山森 大切なお話を、これから・・・  
飯野 それは野良猫の話ですよ  
時本 「外猫さん」って言うてください  
山森 母親猫1、子猫3。シングルマザー家族  
飯野 そんなことがわかるんですか

時本 わかります、当たり前です

山森 まずは名前。外猫さんとはいえ、猫を「おい、ねこ！」って呼ぶわけにはいきませ  
ん。躊躇はしました。名前を付けると愛着わきますから

時本 わきます、わきます

山森 お母さんは錆色だったので、「サビ」と

時本 サビ！

山森 長女は三毛猫なので、「ミケ」と

時本 ミケ！素敵です

飯野 ですからそれがどうして「長女」と・

加納 三毛猫のほとんどは女の子ですよ

飯野 え？

時本 加納さん

加納 何？

時本 どうですか？こっちに

加納 ソーシャルディスタンス

飯野 苦言を呈しますね

山森 俺にですか？

飯野 手抜きです

山森 手抜き？

飯野 三毛猫が「ミケ」。残念ながら、お家の猫に比べて、簡単に名前を付けてしまいま  
した。見たまんま。お家の猫たちはよく考えた良い名前だと思えます

山森 正直、手は抜きたくなかったです。でもですね、思いを込めるとダメなんです

飯野 どうしてですか？

山森 辛いからです

飯尾 辛い？

山森 別れです。外猫さんは、急に、いなくなりますから

飯野 えーっと、ま、それはわかるんですけど

時本 あと2匹！

飯野 いえいえちよっと待ってくださいよ

山森 長男は黒猫さんです

時本 名前は「クロ」ですね

山森 流れだとそうです、でもここで問題が

飯野 なんですか

山森 次男も黒猫さんです

飯野 次男？

山森 困りました。ひらめきました。尻尾で見分けることにしました。短い方を「クロダ」

長い方を「クロカワ」と

飯野 人の苗字ですよ

山森 でも、また別の困ったことが

飯野 なんですか？

山森 「サビ」「ミケ」これはいいんです。よくあります。でもですね、「クロダ」「クロカワ」って。これ、呼ぶのキツくないですか。時には大声です。外です。通行人がいます。「クロダ!」「あれ?もしかや、パワハラ」、「クロカワ!」「あれ?もしかや、召使い雇ってる?」ってなりますから

飯野 考えなおしたら、名前

加納 外の猫はたくさん名前を持ってますよ

時本 え?わくわくするようなウンチク

加納 外猫さんはいろんな人と出会います。餌をもらうために、生き抜くために。餌場を複数持つてる。保険をかけてるの。それぞれの集まりの中では、そのメンバーとしての名前を持っている。だから名前がたくさんある。2丁目ではソラ、3丁目ではムギ、商店街ではケンシロー、山森家ではクロダやらクロカワやら

山森は立ち上がる。マスクをつけている。

山森 「クロダ」を飼いませんか

飯野 マスクはいいから

山森 飛沫、飛びますから

飯野 距離がありますから

山森 俺、思いと飛沫は連動しますから

飯野 えーつと

山森 では「クロカワ」を

飯野 いやいや

山森 「ミケ」を

店内アナウンスが流れている。

「大変、長らくお待たせいたしました。ただいま、開店です。いらっしやいませ。おはようございます。本日は早朝よりお越しくださいます。誠にありがとうございます。ございます。」

山森 (マスクをはずしながら)決まったら、病院連れて行って、ワクチン打って、1か月、人馴れさせます。俺が責任を持ちます

飯野 いやいやそういうことじゃなくてね

山森 俺はこれ以上無理です。家が狭い。悔しいです。でも、なんとかしたくて

飯野 それはいいんですけどね

山森 猫を飼うと免疫力がアップします

飯野 いやいやデリケートな話題になってきましたよ、これは

山森 猫を飼うと誰の元にも幸せが訪れます

飯野 それはアウトですね

山森 アウト?

飯野 エビデンスがありません

時本 そんな言葉は使わないでください  
飯野 え？

時本 エビデンスは都合よく操作できますから  
飯野 なんの話ですか？

時本 パンデミックで、人の数とか、ベッドの数とか、全然、当てにならなかったやない  
ですか、エビデンスがめちゃくちゃ。いろんな人が困ったと思います。病院が診てく  
れなかったり。入院できなかつたり

飯野 今、関係ありますか

時本 あります、大ありです

飯野 時本君が飼うたら？猫

時本 え？

飯野 好きなんですよね？猫

時本 好きです。大好き

飯野 山森君、多頭崩壊で困ってます

山森 困ってます。多頭崩壊してません

時本 うちのマンションはペット禁止です

飯野 家族って言えばいいじゃないですか

加納 あり得るかもしれないですよ

飯野 なんですか？

加納 免疫力アップ

飯野 加納さん

加納 猫は心が弱っている人がわかりますよ

飯野 何度も言いますね。エビデンス・

加納 飼ってます、私

飯野 え？

加納 ロシアンブルー

飯野 ロシアンブルー？

時本 え？ロシアンブルー飼ってるんですか？

加納 仕事で嫌なことがあったり、娘とケンカしたとき、すり寄ってくる

時本 かわいいですよ

加納 いつもは私と寝るんやけど、ある夜、しばらく娘の部屋から出てこない。そしたら、

いじめられてることがわかった

時本 娘さん、おいくつですか？

加納 六年生。次の日、学校に行って、たまたま担任の先生が熱心な先生で、いい友達

もいて、時間がかかったけど、解決して

時本 良かったですね

吉岡 それはエピソードです

飯野 は？

吉岡 それはエビデンスではなく、エピソードです

飯野 エピソード？

山森 ブルーさんに兄弟はいかがですか？

加納 諏訪子はね

時本 娘さんですか？

加納 猫の方

時本 え？猫の方？

加納 諏訪子は猫が苦手。他の猫さんに会うと腰を抜かすの

山森 飯野さん！

飯野 手一杯です

時本 そう決めているのは自分だと思いませんか

飯野 え？

時本 自分で自分の可能性をせばめていると思いませんか？

飯野 思いません

山森 吉岡は実家？

吉岡 実家？

山森 家族が増えることについて真剣に考えてみいひん？

吉岡 結婚するってことですか

山森 いや、えつと、まあ、そんなもんやわ

吉岡 結婚・・・はしません

山森 えつとね、詳しく説明するわ、待ってな、えーつと・・・

吉岡 「アスカ」一択です

山森 アスカ？

時本 それ、犬ですか？猫ですか？

吉岡 明日花キララ

加納 (スマホを提示して)検索しますね

加納はスマホを操作する。

山森 あー、加納さん、加納さん

加納 何？

山森 スマホ

加納 何？

飯野 加納さん、「ミント」は、色の名前ですか？

加納 え？何？

飯野 植物の名前ですか？

時本 飯野さん、これ

飯野 え？

時本 ミント色

飯野 えつ、これがっ

飯野、自分の着ている服を見る。

時本 (山森に)明日花キララって誰なんですか？  
山森 えっ？

吉岡、立ち上がり、マスクをつける。出口へ。

山森 あー待って待って、一緒に行くわ。事務所に届いてて、ワックス、あー、ワックス

山森、マスクをつけながら、吉岡の後を追う。吉岡、山森、去る。  
しばらく、静寂。

飯野 ニュースですか？動画ですか？

加納 個人情報

飯野 そうですね。ごめんなさい

加納 株です

飯野 株ですか？すごいですね

加納 儲かれば

飯野 今、スマホでできるんですね

加納 真剣勝負

飯野 え？

加納 シングルマザーあるある

時本 話があったんやなかったんですね

飯野 え？

時本 みんな知ってますよ。山森さんは猫のことしか言ってますんですけど

飯野 ええ

時本 吉岡さんから切るって許せないです

飯野 切るって、その言い方は

時本 でも、そうですね

飯野 まだよくわかりませんから

時本 いつわかるんですね？

飯野 まだ上からは何も

時本 上ってどこですか？

飯野 会社が一方的に解雇なんて、今の時代、そんなことはありませんから

時本 パンデミックのとき、警備員の人、急に、ごっそり減りましたよね、あれはなんや  
ったんですか？

飯野 セキュリティのAI化、管理体制の合理化

時本、部屋を見回す。

時本 お弁当をここでゆっくり食べていいからって

加納 なんの話？

時本 吉岡さん、いつもああですけど、毎日、ホント、喜んでるんですよ

飯野 ・・・・

時本 前の職場で、ゴミ置き場でお弁当食べてたって聞きました

飯野 ・・・・

時本 においがわからなくなったから大丈夫やったって、それも言うてました

飯野 ええ

時本 私、アホですから、後遺症ですか？って聞いてしまいました。感染したって言うてたから。報道されないですけど、けっこうそういう人いてるって聞いたことあって。

ネットですけど、でも、私、想像力ないですから。そうじゃないです。これ、そうじゃないですよ、もっとリアルなことですよ

飯野 リアルですか

時本 どうしてゴミ置き場だったかってことです、ゴミに囲まれて、どうして一人だったかってことです。

加納 うちはそんなことはゼツタイないから

時本 知ってます。でも、でもですよ

飯野 ・・・・

時本 吉岡さん、ぼそつとつぶやいてました

飯野 ・・・・

時本 「ここは家族」って

時本、マスクをつけて去る。

飯野 余裕がないですね

加納 誰？会社？自分？私ら？

飯野 今年で後始末は終わりにしようとしています、会社は

加納 ・・・・

飯野 パンデミック支援雇用は今年で廃止だとか

加納 責任をはたしたってこと？

飯野 「パンデミックは昔のこと」っていうことです

加納 ・・・・

飯野 「人類は打ち勝った」って、いろんな人がいろんなところで言うてますから  
加納 (パーティーションをさして)このままですけど、これ

やや間。

加納 キレイゴトでいいんですよ

飯野 え？

加納 「家族」

飯野 ・・・・

加納 ホントに力があるものは「きれいなこと」なんですよ  
飯野 ホントの力ですか？  
加納 誰かが助かったり、ほっとしたり  
飯野 それが  
加納 力って、意味が強すぎ？  
飯野 力はないです  
加納 ……  
飯野 言い訳しました  
加納 え？  
飯野 今、私

静寂。

加納 5年です、私、ここ  
飯野 はい  
加納 あの頃はおじいちゃんやおばあちゃんがたくさん働いていました  
飯野 ええ  
加納 夏、クーラーは使わせてくれない、換気はおざなり、重労働  
飯野 はい  
加納 どんどんやめていきましたね、どんどん入ってきましたね、入れかわりたちかわり  
でした  
飯野 ……  
加納 タイガース命の俊二さん、孫の写真を手帳に挟んでた鳳さん、パチンコに詳しい豊  
田さん、階段で骨折してそれきり来なくなった磯村さん、いろんな人、たくさんの人  
飯野 覚えてます  
加納 いなくなりましたね  
飯野 ……  
加納 消えましたね  
飯野 お家で、ゆっくり過ごしてるんじゃないですか  
加納 それは願望ですね  
飯野 ホントにそうかもしれないですよ  
加納 知ってますか？連絡先  
飯野 ええ  
加納 連絡とってますか？  
飯野 いいえ  
加納 ではどうして  
飯野 なんとかします  
加納 え？  
飯野 吉岡涼成君は私の「家族」です

飯野、立ち上がり、去りかける。

加納 先月、はじめて有給休暇を堂々と取りました

飯野 はい

加納 家から出なかつたけど、娘とお菓子を作った。のんびりと過ごせました

飯野 良かったですね

加納 良かったです

飯野 はい

加納 去年まで気軽に有給をとれませんでした

飯野 ・ ・ ・

加納 飯野さんがちゃんと言うてくれたからですよ

### 3、ドウトクのジカン

女が二人、長友由美は紺のスーツ、一階サービスカウンター主任である。  
葉山祥子は品の良いエプロンに帽子、地下一階の洋菓子売り場勤務である。

長友 道德の授業

葉山 珍しくない？参観日に道德って

長友 ユウスケの学校、力入れてるみたい

葉山 道德に？

長友 通知表にもあんねんで。道德の評価

葉山 評価って、何を評価すんの？

長友 「二重丸」「丸」「三角」

葉山 「三角」やったら、へこむなあ、さすがに

長友 「手品師」やって

葉山 え？

長友 参観日ときの教科書の

葉山 どんな話？

長友 売れない手品師が

葉山 はいはい、マジシャン

長友 街角で黄昏る少年に会った

葉山 少年が落ち込んでたわけや

長友 お父さんが死んで

葉山 あら

長友 お母さんは働きに出て、ずっと帰ってこない

葉山 辛いな

長友 いつも独りぼっち

葉山 母親は食べさせていかなあかんからな

長友 手品師は少年を元気づけるために、手品を見せた

葉山 はいはい

長友 少年大喜び。「明日も来て」ってなって

葉山 良かったやん

長友 「必ず行く」って、少年と約束した

葉山 手品師も暇やし。明日も仕事ないし

長友 でもな、その夜、急に友人から電話がかかってきた

葉山 友人？

長友 「ええ話があるねん。大劇場に出られるチャンスやで」

葉山 関西人？

長友 ちよっとキャラ付けした

葉山 やっぱり

長友 「今、評判のマジックショーに出演中の手品師が急病で倒れてもうてん、その人の

代わりを探してんねん」

葉山 ちよっと待って

長友 何？

葉山 友人って何してる人？

長友 それはわからん

葉山 わからん？

長友 「出番は明日や、今からすぐにこっちに来い」と友人。しかし、手品師は少年との約束がある。はたして手品師はどちらを選ぶのか

葉山 どっちや？

長友 「翌日、小さなまちの片隅で、たった一人のお客様を前にして、あまり売れない手品師が、次々と素晴らしい手品を演じていました。」

葉山は拍手。

葉山 がっかり

長友 がっかり？

葉山 お決まり

長友 授業は、ここからやねん

葉山 終わりちゃうの？

長友 先生の意地悪な質問が続く

葉山 何何？

長友 都会の大ステージか？街角ステージか？あなたはどちらを選びますか？

葉山 出た、究極の選択

長友 ユウスケ、さっと手えあげて

葉山 おおっ、言うたって！

長友 「ボクは少年との約束を守ります。その方が誠実です」

葉山 おー素晴らしい

葉山は拍手。

長友 がっかり

葉山 がっかり？

長友 先生の欲しい答え

葉山 ええ？

長友 したたか。我が息子ながら

葉山 かつこいい答えやで

長友 キレイゴト

葉山 キレイゴト？

長友 「誠実」って言葉って、嘘くさいコトランキング第3位

葉山 2位は？

長友 「絆」

葉山 ブラックやな

長友 あれ？「今年の漢字」に選ばれた？昔、キズナ

葉山 「今年の漢字」？

長友 ほら、今年1年間を漢字一文字で表す、毎年、年末にやってるやつ

葉山 あったあった。なんで人は一年を、漢字一文字で表したがるんかしら

と、言いながら、二人はスマホをいじる。

葉山 2011年

長友 震災の年

葉山 そう

長友 「震災」の「震」や「災」とちやうねんなあ

葉山 (自分のスマホ画面を見て)それは前に使われてる。「震」は阪神淡路大震災のとき、

「災」は新潟県中越地震のとき

長友 忘れてるわ

やや間。

葉山 「絆」という漢字一文字では覆いきれなかった

長友 何？

葉山 もしくはキレイゴトでは取り繕えなかった

長友 希望の言葉やったら、まだしも

店内アナウンスが流れる。

「本日もミツヨシ北山店におこしくださしまして誠にありがとうございます。ご来店中のお客様に迷子のお知らせをいたします。緑色のワンピースをお召しになった3歳くらいのお嬢様を、1階サービスカウンターにてお預かりいたして

おります。お心当たりのある方はお近くの係員までお申し付けくださいませ。」17

葉山 熨斗がね

長友 のし？

葉山 お菓子の箱に貼る

長友 ああ、のし紙？

葉山 「書いて」って、お客さんによく言われる

長友 「御祝」とか？

葉山 「お中元」「お年賀」「お見舞い」「ご出産お祝い」「入学祝」「お餞別」「ご結婚お祝

い」「還暦祝」「いらんと思わへん？

長友 え？

葉山 熨斗紙

長友 いるって

葉山 え？

長友 それはいる

葉山 大変やねん。いちいち社員さんに許可取って、裏回ってパソコン借りて、いちいち

打ち込まなあかんし、社員さんいつも偉そうやし

長友 うちの店、そんな仕組みやったん？

葉山 前は筆ペンの達筆な人いててんけど、急に辞めはってな、理由は聞いてへん

#### 4、敬語の使い方

警備員の久我と外商担当の会沢がいる。二人の手には缶コーヒー。

会沢 父親が感染してな

久我 えー(とても驚く)

会沢 数年前やで

久我 あー数年前ですか・・

会沢 5回目の緊急事態宣言のときやったかなあ

久我 そうだったんですね

会沢 言うてなかった？まああんまり言うことちゃうしな

久我 ああ、はい、いえ

会沢 田舎、和歌山やんか

久我 いいところですよ

会沢 正月、帰省しよー、思ったら、母親から電話があって「帰ってくるな」って

久我 ええ、はい

会沢 「父親が入院した」て聞いて、びっくりして、それも「重症」って聞いて。入院は

できたんやけど、なかなか回復せえへんかって

久我 そうだったんですね

会沢 入院、一か月。俺は、帰れず、会えず

久我 はい

会沢 発狂しかけた

久我 大丈夫ですか？

会沢 やっと退院出来て、後遺症もなかったんやけど

久我 良かったですね

会沢 あんな

久我 はい

会沢 今もテレビで言うてるやん。「今日の感染者は何人、重傷者は何人」って

久我 言ってますね

会沢 「全国で15人でした」とか、「重傷者は3人でした」とか。毎日、毎日、いつも。

数字は、毎日、変わっていったるねんけど

久我 いつとくに比べるとですね、ホントに少なくなりましたよね

会沢 でも、まだや、まだまだ

久我 はい、それはそうです

会沢 俺な

久我 はい

会沢 父親は数年前に、もうとつくに退院してるのに、今も、テレビなんかで、発表される数字見て、その数字の中の一人は親父やと、なんか思ってしまうねん

久我 え？

会沢 変やろ？そんなことありえへんのに、なんでかな？なんでなんかな？

会沢はふと立ち上がる。

会沢 廊下出たとこの自販機なくなるらしいで

久我 そうなんですか？

会沢 そういうところから、影響が出てくるんとかやうか？沈む船から、まずはネズミが逃げるみたいなこと？

会沢、別の椅子に座る。

会沢 俺、威張ってるやろ

久我 は？

会沢 うっとおしがられてる

久我 誰にですか？

会沢 テナントの人ら

久我 大丈夫ですよ

会沢 文句言うてまう。でも、やいやい言うのも、仕事やと思てる

久我 そうですよ

会沢 愛やから。俺なりの、百貨店への愛やから

会沢、コーヒーをぐいと飲む。

会沢 見本の商品持って、カタログ抱えて、こんな時代に足使て  
久我 ええ

会沢 売り上げの6割は、俺らみたいな外商が稼いでた、その自負はある  
久我 ええ、ええ

会沢 お金持ちの顧客回って

久我 はい

会沢 知ってた？俺のしてること

久我 えっと、はい、私なりに

会沢 ホンマ？

久我 会沢さんと、こうやって

会沢 え？

久我 話すようになりましたから、缶コーヒー同盟で

久我と会沢、缶コーヒーを掲げる。

久我 外商のお客さんって、どれくらい買いはるんですか

会沢 1年で100万以上

久我 100万！

会沢 声大きい

久我 はい

会沢 昔はそんな人らがたくさんおって、百貨店を支えてた

久我 そうなんですネ

会沢 今は絶滅

久我 不景気で

会沢 パンデミックは関係ないで

久我 関係ありませんか？

会沢 高齢化や

久我 コウレイカ

会沢 昔のお得意さんは、みんな歳とって、体調悪なったり、亡くなりはったり。新しい  
人は来えへん

久我 はあ

会沢 俺、若いやる？

久我 お若いですよ

会沢 会社が顧客の若返りを目論んで、まずは外商担当の若返りをはかったというわけや、  
それで、俺とかが抜擢されて、それがそもそも大失敗、そりやそうや、年寄りと話合  
わへん。若者は金持ってない

久我 大失敗ってことはないですから

会沢 人なんよ、信用なんよ。店と人、人と人、わかる？

久我 そうですよ

会沢 年寄り見てるんはおもしろいし。これホンマ。慣れてきたし、馴染んできたし

久我 ええ

会沢 気持ちに余裕があるわ。お金持ちは。そうやない金持ちもおるけど

久我 「水の流れるに身をまかせて」ですわ

会沢 何それ？

久我 仕事仲間のお年寄りの口癖です。警備会社も会社を定年になった人がたくさんいます。これは別の人なんですけど「私は生まれてから、一度も死んだことがあります。ん」って言ってみたり

会沢 それギャグ？

久我 「水は上から下へ必ず流れます。長い時間かかって。」

会沢 ほんで？

久我 「水になれ」って

会沢 水に？

久我 その人、もうやめちゃいましたけど

やや間。

会沢 俺、敬語、知らんやろ？

久我 敬語ですか？

会沢 おかしいやろ、久我ちゃんにこんなしゃべり方

久我 いえいえ

会沢 仕事の時は不思議とうまいこと出てくるんやけど

会沢、急に立ち上がり、体操を始める。

会沢 私、この仕事を辞めることにしました。今まで、私の話をいつも親身になって聞いてくださり、嫌がらず、うるさがらず、相手をしてくださり、まことに感謝をしています。本当にありがとうございます。缶コーヒー同盟は解散します

久我 え？ちよっと、何をしてるんですか？

会沢 つきましては久我さんのご自宅に、毎月、30本入りの缶コーヒーの箱が一箱、届きます。一年間

体操をやめる。直立不動。

会沢 俺、ネズミちゃうで

久我 知ってます。当たり前です

会沢 「チューチュー」言うてみたり

静寂。会沢は椅子に座る。

会沢 ミツヨシが「沈む船」って思っていない、それやったら逆に残るのが俺や  
久我 ……  
会沢 やりたいことができた  
久我 え？  
会沢 子供っぽいか  
久我 ……  
会沢 病院に行く  
久我 え？どこか、お身体が…  
会沢 病院で働く  
久我 はい、え？病院で？  
会沢 医者ちやうで、それは無理  
久我 ええ、それはそうですが…  
会沢 父親のことが関係があるかどうか  
久我 関係あります  
会沢 じつとしてた、時々、ここで。見てた。水が流れていく先

会沢は、遠くをじっと見ている。

## 5、個別学習

吉岡と女がいる。

吉岡 これから俺はどうやって生きていけばいいのでしょうか  
女 どうやって生きていけばいいのか考えながら生きていけばいいですね  
吉岡 なるほど  
女 今まで大変でしたね  
吉岡 大変でした  
女 よくがんばりましたね  
吉岡 いつもいてくれましたね  
女 いましたよ  
吉岡 いつも応援してくれましたね  
女 応援しましたよ  
吉岡 「快盗キララ」「スプラッシュ・キララ」「凌辱と復讐のレクイエム」が、俺のベス  
トスリーです  
女 どうもありがとう。私としては「アイアンガール」か「京都不倫妻」がオススメです  
吉岡 観てます

吉岡、女を見つめる。

吉岡 あの  
女 何？  
吉岡 この仕事を辞めたほうがいいのでしょうか  
女 辞めるの？  
吉岡 いいえ  
女 辞めたいの？  
吉岡 いいえ  
女 答えは出てますね  
吉岡 この世の中は、誰かが不幸を引き受けなければならぬのでしようか  
女 どうしてそう思うの  
吉岡 そう思って、我慢しました  
女 我慢はよくないわ  
吉岡 学校では我慢することばかり教えられました  
女 学校は役に立たないことばかり教えますね  
吉岡 本当にそれでいいのでしょうか  
女 反面教師という言葉があるわ  
吉岡 我慢は嘘です。我慢してません  
女 え？  
吉岡 あなたに恋をしました  
女 . . . .  
吉岡 あなたのことを考えると、どんな仕打ちも耐えることができました  
女 . . . .  
吉岡 音がなくて、真っ暗で、息ができなくなるほどのニオイの部屋で  
女 . . . .  
吉岡 汗が流れて、流れて、流れ落ちて  
女 . . . .  
吉岡 そんな場所で、あなたのことを考えていました  
女 . . . .  
吉岡 あなたのことを考えるとき、「生きる」ということを、考えていました  
女 . . . .  
吉岡 だから、こうして会えました、話ができました  
女 ええ  
吉岡 はじめは懂れで、次に、ぬくもりで  
女 ええ  
吉岡 どう思うだろうか  
女 はい  
吉岡 何を見てるんだろうとか  
女 はい  
吉岡 想像したり、話をしたり  
女 頭の中で

吉岡 え？

女 コトバね

吉岡 コトバ？

女 コトバを持ったから

吉岡 コトバを持った？

女 この世に生まれて、たくさんの人と関わった。だから、言葉を持った

吉岡 人付き合いは苦手でした

女 気づいたり、気づかなかったり

吉岡 気づかない？

女 あなたと誰かの間で交わされたコトバ

吉岡 コクゴのジカンですか？

女 コクゴ？

吉岡 学校の勉強の

女 私とこうやってお話するのは・

吉岡 わかりません

女 今まで、よくがんばりましたね

吉岡 よくわかりません

女 いつでもいいの、どこでもいいの

吉岡 え？

女 もうすぐ卒業式ですね

吉岡 俺は一度も卒業式に出たことはありません

女 あります

吉岡 ・・・・

女 卒業式は何度でもあります

吉岡 ・・・・

女 吉岡君、3年A組、吉岡涼成君

吉岡 はいっ

吉岡、立つ。

山森と時本が入ってくる。女は消えた。

山森 ホッケがな

時本 第一声がホッケ？

山森 ホッケがな

時本 まさかと思うけど、続ける？

吉岡 ホッケ？

時本 ホッケって何？

山森 魚やろ

時本 知ってます。それがどうしたって話ですから

山森 居酒屋の定番

時本 だから？だから？

山森 みんなでつく

時本 なんですか？連想ゲームですか？

吉岡 「つくく」？

山森 「それ、しよかなー」という計画が実はありまして

吉岡 みんなでつくく？

山森 そうそう

吉岡 つくくだけ？

山森 吉岡君はバカなのか

時本 山森さん、飲みに行く話ですよ？つまりそれは

時本は、山森と吉岡の会話を成立させようと試みている。

山森 話は変わって

時本 はや！もう変わるんですか

山森 (時本に)リモート飲み会ってあるやん？

時本 そうい文化がありましたね。あつという間に廃れましたけど

山森 直接、鍋を囲むには、早いかな？

時本 鍋？鍋の話？

山森 いや囲む話の方

時本 え？囲む話の方？

山森 まずは囲むところから始める計画が実はありまして

時本 もったいぶってますよね

山森 「飛沫」という言葉ができたおかげでな、「飛沫」が存在するようになった

時本 いえ、前からありますから

山森 いや、なかった

時本 変なこと言うてますよ

山森 いや、言葉がないと、それはないに等しい

吉岡 言葉？

時本 そんなことないですから。ありますから、意識せんかっただけで、存在しますから。  
今も

山森 クイズです。今でも居酒屋に鍋料理メニューが消えてる理由はなんですか？

時本 仕方ないんやないですか。飛沫は思ってる以上に飛びますから。それ、私ら知って

しませんでしたから

山森 だからや

時本 何がなんですか

山森 とりあえず囲む。鍋をつつく。

時本 それから？

山森 ホッケもつく

時本 それから？それから？

山森 ハッピー  
時本 考えることをやめましたよね、今  
吉岡 予定は空けます  
時本 え？  
山森 そうなん？  
吉岡 はい  
時本 煙草行つてきます  
山森 え？  
時本 個室がいいですか  
山森 え？個室？  
時本 囲むんですよね？囲むところからっていうことですよ？  
山森 もちろん  
時本 私、店探して、予約します  
山森 おう  
時本 メンバー、この3人でいいですか  
山森 おう  
時本 あとでLINEにスケジュール、入力しといてくださいね  
山森 おう  
時本 吉岡さんも  
吉岡 おう  
時本 明日花キララって誰なんですか？  
山森 おう、おう  
時本 なんだ、それ

時本、マスクをして、去る。

山森 オレも通った道  
吉岡 え？  
山森 KIRARA ASUKA  
吉岡 なんでひっくり返したんすか？  
山森 裸に思想があるわ  
吉岡 シソウ  
山森 オレも嫌いやないからねえ  
吉岡 かつこいいですね  
山森 かつこいい？  
吉岡 言い方が

山森は吉岡の横に座る。

山森 俺と吉岡、一回りちやうやん、年齢

吉岡 はい

山森 キララは吉岡世代ちゃうやろ？

吉岡 呼び捨て

山森 俺はリアルタイム

吉岡 そうですね

山森 聞かせて？ 出会い。出会いが一番大切や

吉岡 仕事中に、たまたま動画見つけて

山森 仕事中？

吉岡 目が離せなくなりました

山森 素晴らしい

吉岡 それから昔の作品をさかのぼって、作品、全部集めて、最後にデビュー作にたどりつくみたい

山森 デビュー作？

吉岡 「ミラクル美乳」

山森 最初、長瀬から入って、拓郎を聴いて、最終的にボブディランにたどり着くみたい  
な感じやな？

吉岡 どれもわからないです

山森 さっき、独り言、大きな声

吉岡 大丈夫です

二人で同時にマスクをつける。

## 6、レキシのジカン

飯野と後藤がいる。

後藤 改修前のビルの最上階には劇場がありましたね

飯野 劇場？

後藤 ミツヨシ劇場、映画館です

飯野 ……

後藤 いわゆる名画座やつたんですわ。一般受けしないような、なんでなんでしょうね、百貨店に名画座って、普通、映画館って、客寄せですよ。先々代の道楽やったのか  
もしれませんね

飯野 昭和の頃ですか

後藤 そうなりますね。6階のエレベーターのドアの外側は、ポッティチェリの「春」という絵が描かれてありましてね。そんなことわからなくても、子供心に品の良さって言いますか、余裕と言うんですか。エレベーターガール。僕にとっては、母親や近所のおばちゃん以外で、初めて見る大人の女の人でした。エレベーターのドアが開くとね、映画館の入口まで赤い絨毯が敷いてあって、踏み心地が良くて。父親がくれました、映画のチケット。父親は同じ階の和食レストランの料理人をやってましてね、タダ券

が手に入ったんです。たくさん観ました。ゴダール、トリュフオー、小津、黒沢、まだ小学生ですよ、ここで観ました。一番凄かったのは「スターウォーズ」、大画面、広大な宇宙、壮大な音楽

飯野 みんな観てたんやないですか、あの頃の子供は

後藤 海外の人形劇団が公演をしたこともありました

飯野 人形劇？

後藤 これが字幕も通訳もないんですよ、でもね、面白かった、終演してから、人形たちが出てきて、見送ってくれるんですよ、そこでもコミカルな動きで笑わせてくれて・・・

飯野 ですから、どうなりますか？

飯野は後藤の話を遮る。

飯野 ミツヨシ北山店です

後藤 ……

飯野 私は社員ではありませんし、教えていただける立場ではないです。いち、清掃員ですから

後藤 ええ、はい

飯野 後藤さんに聞くのもどうかと思っはいます。パンデミックのとき、一緒に、感染対策に取り組ませてもらって、そのとき、意見、聞いてもらって、だから、甘えているのかもしれない

後藤 ……

飯野 でも、いろんな噂がありますから

後藤 飯野さん、ミツヨシ百貨店のマークは「宝箱」です。外に、大きな宝箱の看板があります

飯野 ありますね

後藤 僕ね、あの箱の中には、子供に必要な素敵なもの、キレイなものが、なんでも入っているような気がしました。初代の社長のデザインらしいです、「夢、希望、冒険、ロマンが詰まってる」って、社長、よく言うてたそうです

飯野 子供の言葉ですね

後藤 子供の？

飯野 夢、希望、冒険、ロマン・・・

後藤 確かに子供っぽい

飯野 でも

後藤 なんですか？

飯野 きらめきがありますね

後藤 え？

飯野 子供のコトバはみんなそうやったのかもしれないね

後藤 「未来」も、ですか

飯野 未来？

後藤 いてますか？

飯野 え？

後藤 よく言いますね。誰の胸の中にも子供はいるって

飯野 えっと

後藤 子供だったときの自分が

飯野 どうなんですかね

後藤 飯野さんは、いてますか？

飯野 私ですか？

後藤 緊急事態宣言のとき、毎日、店内を見回ってました

飯野 ええ

後藤 いてもたってもいられなかったからです。誰もいない店内にしていると、昔の、子供の頃の記憶が蘇りました。たくさんの方がおって、いろんな人がおって

飯野 ……

後藤 大人になって、まさか自分が勤めるとは思いませんでしたけど

飯野 そうですか

後藤 父は料理人でした。今の私の仕事と全然違います。ミツヨシには親父に関係なく、入社しました

飯野 ……

後藤 ずっと覚えてることがありまして…

飯野 なんですか？

後藤 大晦日に、父親の店で、毎年、バイトをしてました。学生の頃。宅配のおせち料理の重箱に食材を詰める仕事でした。値の張るおせちやっただと思います。当時はダブルで、200個くらい注文があったように思います。父親は通常営業もしながら、おせちも作って、僕らバイトは、重箱におせちのおかずを詰めていきました。父親の職場。たくさんのお大人たちがいました。学校の先生や親せき以外に高校生が大人と知り合う機会って滅多にないやないですか、だから、人間観察が面白かった。厨房に、皿洗い担当の男の人がいてました。作業が見事で、丁寧で、動きに無駄がなくて、速くて、目を見張りました。でもね、その人、全然、しゃべらんですわ、返事もなし。その頃はね、変な人やなあくらいしか思てなかったんですけど、今、考えると自閉症の人です。今はこういう言い方はしませんね。自閉症スペクトラムです。父親ね、その人のこと、当たり前ですけど、一人前に扱ってた。それどころか、頼りにしてた、敬意を払ってた。僕はそれがわかった。ある日、ある若い板前さんがその人のことをからかったことがあって、親父、烈火のごとく怒ってね

飯野 ええ

後藤 家族に愛想のない父親でしたが、自慢ですわ。それ、父親に、素直に伝えといたらよかったなあと思て

飯野 伝えたらどうですか

後藤 え？

飯野 伝えんと伝わらんですから

後藤 もう逝ってしまいました

店内アナウンスが流れている。

「本日のご来店、誠にありがとうございます。ただいまを持ちまして、ミツヨシ北山店は閉店のお時間でございます。お客様のまたのご来店を心よりお待ちしております。上げております。お忘れ物ございませんようお気をつけてお帰りくださいませ」

飯野 映画は好きやったんですか

後藤 父親ですか？

飯野 ええ

後藤 親父はその劇場で一回も観てないんちゃうかな？聞いたことないですわ

飯野 意外と、そういうもんですか

後藤 趣味はない人でした。休日も料理の研究をしてましたから

飯野 映画館がなくなったのは・・・

後藤 震災の年です

飯野 震災？

後藤 阪神淡路大震災

飯野 そうですか

後藤 映画館も、父親の食堂もなくなりました

飯野 あの地震は大変でした

後藤 建物の目立った場所に大きな被害はなかったらしいんですが、地下の数か所の柱にヒビがあることが、調査で見つかって、改修、そのときに、6階の映画館と和食レストランは取り壊しになって、仕事がなくなつて。それから、親父は、栃木の食堂、姫路のうどん屋、岡山、神戸、10年間、各地のレストランや食堂を転々としました。最後は、地元の、デイサービスの食堂でお年寄りに昼ごはん作つて、最後の最後は、引退して、老々介護で、お袋だけにご飯作つてましたわ

飯野 ……

後藤 たまにお袋にミツヨシに連れてつてもらってました。何を買うわけでもなく、おもちゃ屋のぞいたり、本屋のぞいたり。でね、2階の小さな噴水のある喫茶店で、僕、いつも、クリームソーダ注文するんですわ。覚えてます。この世のものと思われへんほど美味しかった。ソーダ水がきれいな色できらめいてました

飯野 ……

後藤 長いですか？僕の話

飯野 はい

後藤 自分の物語は、犬も食いませんね

飯野 でも、知らないこともありましたから

後藤 甘えてますね

飯野 はい

後藤 甘えついでに、いいですか？

飯野 ええ

後藤 働いて、たまたま役員になって、たまたまパンデミックがあつて、それでも、それ

なりに、なんとか、自分なりにですけど

飯野・・・

後藤 今日、僕に会いに来られた飯野さんの、今日のご質問にお答えするなら、です

飯野 はい

後藤 まさか自分が、ミツヨシをたたむとは思ってなかった

やや間。

後藤 3年です

飯野 3年

後藤 これから3年かけて、少しずつ終わらせていけばよいと考えてます

飯野・・・

後藤 飯野さんは何年ですか？

飯野 え？

後藤 ここでのお仕事は

飯野 ミツヨシさんに関わらせてもらって20年です

後藤 どうでした？その20年のジカンは

飯野 ジカンですか？

後藤 変な質問ですか

飯野 まだ終わってませんから

後藤 そうですね。性急でした

飯野 長くも、短くも

後藤 え？

飯野 時間は塊ですわ

後藤 塊？

飯野 ひとつひとつの塊が、あちこちにたくさん転がってます

後藤 あちこちに？

飯野 ここに(頭をさす)・・・ここに(胸をおさえる)・・・(自分と後藤の間の空間をさし

て)ここに、ここに、ここに、あそこにも

後藤 ここ、ですか？

飯野 すいません、伝わらんことを言うてますよね

後藤・・・

飯野 私はですね。自分のことしかわかりません

後藤 それはみんなです

飯野 いや、それもあやしいときがあるんですけど

後藤 それもみんな

飯野 大した話はないです。でも、それしかありませんし、私には

後藤 犬が食わなくても

飯野 え？

後藤 僕は僕の話が必要です

飯野 ……  
後藤 僕「は」話したい・・飯野さん「に」聞いて欲しい・・だから話しました  
飯野 私「に」ですか？  
後藤 場所が違っても、僕達は同じ時代に居てましたから  
飯野 ……  
後藤 僕「は」飯野さん「に」話「を」しました

7、ドウトクのジカンその2

長友と葉山のいつものジカン。

長友 子供と大喧嘩  
葉山 なんで？  
長友 例の、道德の授業の、  
葉山 なんやった？  
長友 「手品師」っていうお話、  
葉山 手品師？  
長友 最後、子供に手品見せるって、ほら  
葉山 ああ、「参観日、行ってきたー」ってやつ  
長友 そうそう  
葉山 ほんで何？ケンカの理由  
長友 ユウスケの発表の  
葉山 えっと  
長友 「約束を守る方が誠実」って  
葉山 ええやん、それで  
長友 あんな  
葉山 何？  
長友 聞いたユウスケに  
葉山 なんて？何を？  
長友 ホンマはどう思うんって  
葉山 え？ホンマって？  
長友 これは本人には言うてないねんけどな  
葉山 うん  
長友 自己満足やと思うねん  
葉山 自己満足って誰の？  
長友 手品師、少年、先生、ユウスケ  
葉山 えーっと、最終的に手品師は大きな仕事を断って  
長友 観客一人の道端のステージを選んだ  
葉山 作者がええ話にしたかったんちゃう？物語やし  
長友 それ、ええ話？

葉山 え？  
長友 たった一人やん  
葉山 たった一人？  
長友 大劇場で演じた方がたくさんの人に届くよね  
葉山 えーっと  
長友 街角の少年はかわいそうやけど、劇場に来る人も、いろんなもの抱えてるかもしれへんやん、それはわからんやん  
葉山 まあなあ  
長友 せやから、都会の大劇場を選んだとしても、「誠実」は守られたんちゃうかなあつて  
葉山 でも、約束、すっぱかされた少年の気持ちは？  
長友 その日は辛いけど  
葉山 さびしいと思う  
長友 あんな、これがきっかけで、その手品師が売れて  
葉山 売れて？  
長友 例えば、有名人になって、テレビに出てるのを、たまたま少年が見つけて、「あの人、前から知ってる」ってなって、少年は嬉しかったり  
葉山 嬉しいかな  
長友 例えば、少年に改めて会いに行くねん。なんかサイン入りのプレゼントを持って  
葉山 うーん  
長友 そんな「誠実」の形もあるんちゃうかなあ  
葉山 ユウスケ君はなんて言うたん？  
長友 え？  
葉山 ユウスケ君の答え  
長友 うちが最初に「キレイゴトなん？」って聞いた  
葉山 うん  
長友 「それはちやう。関係ない」って  
葉山 うんうん  
長友 「空気、読んだから」って  
葉山 空気？  
長友 なんかこと言うたら、その場でのおさまりがいいのか、いつも考えてるって。私の解釈やけど  
葉山 それから？  
長友 長いものに巻かれとけば安泰、みたいなの？  
葉山 多数派でいたいってこと？  
長友 せやから、「長いものに巻かれてばっかりやったら、ほどけんようになるで」って、思わず、言うた  
葉山 言うたね  
長友 あー  
葉山 偉いで、長友さん

長友 だから

葉山 何？

長友 だから、言う資格ない、私

葉山 「資格」って何？必要？

長友 気に入られるようなこと言うて、嫌われないことに最大限の注意を払って、長いもんにすすんで、ぐるぐる巻きになってるから、私

葉山 それは、しゃあない

長友 え？

葉山 それが仕事なところもあるから、私ら

長友 せやけど

葉山 それを忸怩たる思いで、嘔みしめんねん

長友 私、それを言い訳に使うこともあるねん

葉山 「空気を読む」って、何を読むん

長友 え？

葉山 ユウスケ君がホンマに言いたかったこと

長友 それはメリットがあるとか、デメリットとか

葉山 想像するってことやわ、もともとの意味は

長友 「空気を読む」ってことが？

葉山 思ったこと言うていい？

長友 何？

葉山 やっぱり手品師は約束を守って、たったひとりやけど、その少年の前で手品をやった方が良かったと思う

長友 なんで

葉山 なんでかな

長友 うん

葉山 子供と大人のジカンは違うから？

長友 え？ジカン？

葉山 待ってな、えっと、例えば、大人やったらどうでもいいことでも、子供のときって友達に言われた一言で、世界がひっくり返ることってあるやん？

長友 えっと

葉山 「ラジオ体操が上手」って言われたら、もう天下をとったみたいになるし、好きな子に「嫌い」って言われたら、世界が真っ暗になるし、足元、ぐらぐらやし

長友 うんうん

葉山 私、子供いないから、その辺は自分のこと、思い出してなんやけど

長友 ・ ・ ・

葉山 教科書に出てくる少年の、手品を見ているジカン。そのジカンはただの30分じゃなくて、きらきらした30分で、それこそ一生胸に残るような、胸に刻まれるような30分で

長友 それがあるから、生きていける、みたいな

葉山 手品師は、少年のそんなジカンに参加することができたんやわ

長友 少年のジカン

葉山 ……

長友 わかった。手品師が会いに行った少年の正体

葉山 少年の正体？

長友 その手品師やわ

葉山 え？

長友 少年は、その手品師の子供の頃。約束を守って、もう一度、会いに行った。「ずっと信じててくれて、ありがとう」って、大人になった手品師はお礼を込めて、少年の手品師に手品を見せる。街角はあの頃の街角。子供の頃、過ごした、あの小さな街の片隅

8、コクゴのジカン

長友。少し離れて加納が座っている。女は部屋の端にずっといる。

加納 長友ユウスケ君のお母さんですか？

長友 はい

加納 加納です

長友 はい

加納 加納ミズホの母です

長友 はい、え？

加納 あの、こんな格好で

長友 いえいえ

加納 先日、参観日でお見かけして

長友 参観日？

加納 サービスカウンターでも、お見かけして、お店の、一階の

長友 えっと、桜塚小学校の

加納 6年1組

長友 ああ、はい

加納 ユウスケ君のこと、ミズホから話はよく聞いています

長友 はい、ミズホさん？

加納 娘です

長友 ああ、はい

加納 でも、実はご本人を見たのは、あの参観日が初めてだったんです

長友 ユウスケをってことですよね

加納 私が学校に行くのが久しぶりで。参観日が対面で始まって良かったです。オンラインやったら伝わらないものもありますから

長友 えっと

加納 参観日の日、お母さんとユウスケ君がお話しされているのをお見かけして、そのとき、声がかけれなくて、実は、声をかけるチャンスがうかがってまして

長友 そうですか

加納 急でしたね、ごめんなさい

長友 えっと、ミズホさん、ですか？

加納 参観日、娘は授業の半分は教室にいてたんですけど、後半は時間がもたなくなつて、運動場に飛び出しました。授業が終わるまで、何週も運動場をぐるぐる回ってました

長友 あ、あの女の子・・・あ、ごめんなさい

加納 いえいえ。はじめの方は授業に参加できてたんで、それだけで、もう上出来で。あとは運動場で、開放されて、ニコニコしながら、歩いたり、走ったり。あんな顔見せられたら、なんにも言えなくなります。昔は私が人目を気にしてました。でも娘に負けました。風を感じて、あんなに嬉しそうな顔のミズホ見てたら、こっちも笑ってしまつて

長友 ええ

加納 集中力がない。落ち着きがないって、お医者さんからずっと言われてるんですけど  
長友 そうですか

加納 気になって、いろいろ調べて、でも気にしても仕方がなくて、「自由に」って自分に言い聞かせて、その両方です。両方がいいですね

長友 両方？

加納 気にして、気にしなくて

長友 ……

加納 あ、しゃべりすぎました

長友 いえいえ、あの

加納 いじめられてたんです

長友 え？

加納 4月に

長友 4月

加納 集団生活が苦手で、でも、みんなといるのが好きで

長友 ユウスケですか

加納 え？

長友 うちの子がいじめに加担してたんですか？

加納 え？

長友 あの子、学校のこと、全然、言わないんです。先生も何も言ってくれなくて、その

加納 違います

長友 本当に申し訳ありませんでした。ユウスケにきちんと謝罪させます、あの

加納 ユウスケ君はミズホを守ってくれました

長友 え？

加納 ミズホが救われたことを、長友さんに会って、どうしてもお伝えしたくて、直接、

お礼を言いたくて

長友 ……

加納 ミズホは、行動が遅くて、せかされるとパニックになって、「めんどくさい」って  
言われて、「めんどーだ、めんどーだ」って嘸し立てられて

長友 誰にですか

加納 クラスメートの数人らしいんですけど

長友 ひどいですね

加納 その子らを、ユウスケ君がたしなめてくれて

長友 ユウスケがですか？

加納 ちゃんと話してくれたって

長友 話を？

加納 「とつてもカッコ悪いことだ」って、その囃し立てたクラスメートに

長友 ……

加納 学級会があつて、うちの子をどうするかっていうのが議題で、ミズホの係を、ミズ

ホ係を作ろうということになりそうやったんです

長友 係ですか？

加納 お世話係ですね。ありがたいなあとは思ってたんですよ。頭では。飼育係みたいなも

んかなあつて。でも、ちよつとだけ、悲しくなつてきて。それでですね、そのとき、

ユウスケ君が大反対したそうです

長友 ……

加納 「ルールは決めない」って

長友 ……

加納 「そんなことを決めなくても俺たちは大丈夫だ」って

長友 ……

加納 そう言ってくれたつて、先生から聞きました。それから、また、いろんなことが起

こつたらしいんですけど、なんとかお話で解決して、そのエピソードのひとつひとつ

を先生が連絡帳に書いてくれて、私が「知らせてほしい」って、お願いしたんですけ

ど。先生も「自分も勉強になります」って、書いてて

長友 知りませんでした

加納 え？

長友 全然、知りませんでした

加納 すごいです、ユウスケ君

長友 あの子、なんにも話してくれなくて

加納 ……

長友 どうしてなんでしょうね

加納 どうして？

長友 もっと冷めた性格やと思つてて、親としては、その

加納 「逆多数決」って言うてたらしいです

長友 ギャクタスウケツ？

加納 いつも人数の少ない方に味方になるつて

長友 え？

加納 ユウスケ君が言うてたつて、ミズホが

長友 それは

加納 「それが民主主義や」って、これは先生が言うたらしいんです

長友 ミンシユシユギ?

加納 「ミンシユシユギって何?」って、ミズホが。私はみんなが幸せになることって、

答えて。ユウスケ君、ギャグも面白いって。ミズホはユウスケ君の大ファンで

長友 どうしてそんな考え方を

加納 え?

長友 親なのに、全然、わからなくて

加納 私もですよ

長友 え?

加納 わかりません、娘のこと。親ですが

長友 ・ ・ ・

加納 ユウスケ君、お母さんとお父さんが、テレビのニュースを見て、いつも、いろいろ

話してるって、それを聴いてるって、これは先生がユウスケ君から聞いたらしいんですけど

また、別のジカン。会沢と葉山がいる。

会沢 まずは謝りたい

葉山 は?

会沢 いやいや、言い訳に来たんやない、言い訳に来たんやない

葉山 おまじないですか

会沢 まずは感謝を

葉山 どっちですか

会沢 え?

葉山 謝罪と感謝

会沢 あ、そうか

葉山 そもそも、上から

会沢 え?

葉山 なんですか

会沢 来月で退職で

葉山 誰が?

会沢 私

葉山 は?

会沢 つきましては挨拶を

葉山 あの

会沢 ええ

葉山 関係ありませんやん

会沢 え?

葉山 私、同僚でも、直接の上司でもありませんやん

会沢 ああ

葉山 あ、上司になりますか?こちらはテナントですから

会沢 達筆の方は  
葉山 え？  
会沢 もういいですか？熨斗にいつも書いてくれはってた  
葉山 太寿堂(たいじゅどう)さん  
会沢 あ、そう、その人、茶髪の、ピンクのメガネの  
葉山 辞めました、去年  
会沢 なんで!!  
葉山 知りませんから  
会沢 まあ、そうか  
葉山 何か？  
会沢 美味しい  
葉山 は？  
会沢 得意先にも好評で  
葉山 は？  
会沢 甘いものがええみたい。お孫さんにあげられるとか  
葉山 ああ、ありがとうございます  
会沢 「祝還暦」  
葉山 はい  
会沢 これはけっこう多かった。月一であった  
葉山 はい  
会沢 「祝米寿」を持っていったことがある。「金婚式御祝」ても  
葉山 めでたい、めでたい  
会沢 「入学祝」「卒業祝」  
葉山 もうすぐシーズンですね  
会沢 太寿堂さん。手書きで、目の前でゆっくりジカンかけて、心をこめて書いてくれて  
葉山 意外と他のことを考えてましたよ、夕ご飯のこととか  
会沢 そんなことはない  
葉山 そんなことありますよ  
会沢 書いてるそのジカンがいい  
葉山 はあ  
会沢 「お見舞い」  
葉山 お見舞い？  
会沢 ホントはたくさん必要やった  
葉山 え？  
会沢 お菓子をいっぱい届けたかった、無理でした  
葉山 ああ、はい  
会沢 病院は受け取ってくれへんかった。病院の事情はわかるんやけど  
葉山 ・・・・  
会沢 お宅のチョコレートビスケット  
葉山 はい

会沢 絶品

葉山 あの

会沢 え？

葉山 うちの商品はめちゃくちゃ甘いです

会沢 そう、そうなんよ

葉山 たくさんの人に食べてもらいたいです。食べてもらいたかったです

会沢 そうそう

葉山 あの時期は残念でした

会沢 ・・・・

葉山 会沢さんの言うてはること、少し、わかりますわ

会沢 え？

葉山 いい字でしたよ

会沢 ・・・・

葉山 なんか亡くなった人の言い方みたいになってますけど、元気に生きてますからね、  
太寿堂さん。センカンドライブを謳歌してますから。カラオケサークルに入ったって  
聞きました

会沢 カラオケサークル？

葉山 味わいがある字は人柄

会沢 「ちゃんと字に重たさがある」って言うてはった。お年寄りの人が

葉山 辞めるんですか

会沢 一身上の都合で

葉山 この店がつぶれるからですか

会沢 それは関係ない

葉山 そうですか

会沢 つぶれるから、悪いとか、続くからいいとか、それは誰にもわからんし

やや間。会沢は葉山の名札を見て、名前を確かめる。

会沢 葉山さんはどうするん？

葉山 本店に戻ります、たぶん

会沢 本店ってミナミ？ミナミはあんまり行かへんな

葉山 同じこと、思ってるところがあつて、良かったです

会沢 え？

葉山 私も、一周回って、手書きが好きです

会沢は、葉山の手元の机上をのぞく。

会沢 ああ、だから

葉山 ちょっと見んといってください

会沢 偉い

葉山 ……

会沢 偉いわ

葉山 ご苦労様でした

会沢 こちらこそ、いろいろありがとうございます

また、別のジカン。時本と山森がいる。

時本 猫と仕事と同じくらいに考えてますよね

山森 そうか

時本 人と猫と、同じ

山森 そうか

時本 私はわかる

山森 ああ、まあ

時本 その人がどれだけ大事とか、猫がどれだけ大事とか、一緒ちゃうから、人それぞれやから

山森 ……

時本 「私の知ってる人がどうかなったら」と、「私の知らん人がどうかなったら」と、それ同じやない。比べられへん。その人にとって「猫」はどんな存在やとか

山森 ……

時本 それ、きっと、山森さんはわかってはる人なんですよ

山森 詳しく言うて

時本 えっと

山森 はい

時本 だから、内容や、そのもので共感するのは難しいってことを山森さんは知ってて、人はみんな違うってことがわかってはって、ほな、伝えられることって何？ってなったら、あきらめてなくて、それは「態度」しかないと思っってはって

山森 態度？

時本 何か起こったことに対して、どう関わるのか？という立ち方です

山森 もっと簡単に言うて

時本 つまり、平等なんですよ

山森 平等？

時本 一周回って、全てに平等

山森 いかぶりすぎやで

時本 え？

山森 猫、飼ってるだけに

時本 今、ここで、それっすか

山森 イマイチ？

時本 イマイチどころか。ちなみに「買いかぶる」の「買う」と、「猫飼う」の「飼う」は漢字がちやいますからね。学校のコクゴのジカン、ゼツタイ、寝てはりましたよね  
山森 うふふ

時本 何、笑てるんですか  
山森 いやいや  
時本 もういいです。さっきの忘れてください  
山森 胸に刻むわ  
時本 え？  
山森 感謝を  
時本 えっとですね  
山森 はい  
時本 先、猫  
山森 はい  
時本 どうするんですか  
山森 おう  
時本 今、飼えないんですよね  
山森 家が狭い  
時本 引越したらどうですか  
山森 どこに  
時本 郊外を念入りに調べたら、安い一軒家くらいありますよ、いえ、ありましたよ  
山森 調べたん？いや、これがな（お金の身振り）ここもつぶれるらしいし  
時本 でも仕事は続きますよね  
山森 せやな  
時本 生活は続いていきますよね  
山森 せやな  
時本 二馬力でなんとかいけるんじゃないですか  
山森 二馬力？  
時本 私、行きますわ、山森さんのところ  
山森 え？  
時本 外猫さん、家に入れたとしても、猫のお世話、大変やろし  
山森 え？  
時本 どうなんですか  
山森 結婚ってこと  
時本 はやっ  
山森 え？  
時本 それはまだ  
山森 ああ、そうか  
時本 ああ、もう  
山森 ・・・  
時本 山森さんのところに転がり込んでいいですか  
山森 え？  
時本 猫みたいやけど  
山森 えっと

時本 なんですか  
山森 時本さんは、くれぐれも猫のキャラクターとちやうから  
時本 どういうことですか？猫も、いろんな猫、いますよね  
山森 ああ、なるほど、おる、おる  
時本 で、どうなんすか  
山森 えつとな  
時本 はい  
山森 えつと  
時本 はい  
山森 そばに、君が、おったら  
時本 ・ ・ ・  
山森 そばに、君がおれば  
時本 え？  
山森 ええと思う  
時本 ・ ・ ・  
山森 そうなったら、俺は  
時本 何？  
山森 もうなんにも怖ないと思う  
時本 ・ ・ ・

別のジカン。長友と女がいる。

長友 ママと、はぐれたん？  
女 ・ ・ ・  
長友 お嬢ちゃんのお名前は？  
女 ・ ・ ・  
長友 ママ、すぐに来てくれますからね。もう大丈夫。もう少しよ、もう少し待っててね  
女 由美ちゃん

長友、立ち止まる。

女 本屋さんで待ってなさいって言うたのに  
長友 ・ ・ ・  
女 泣いたらあかん  
長友 ・ ・ ・  
女 もう大丈夫やから。お家に帰るで  
長友 お母さん？

長友は何から話せばよいのか。ぽつぽつと話し始める。

長友 ユウスケ、大きくなってな、背が高なって・・・今、6年生、今年、卒業・・・私も、  
徹君も、元気。大きな病気せんと、なんとか頑張ってる、毎日

女・・・

長友 お母さん、あんな

女・・・

長友 ユウスケの気持ちが変わらんようになって

女・・・

長友 ユウスケを見失ってて

女 「見てる」って

長友 え？

女 「お母さんを見てる」って、ユウスケ

長友 ユウスケと、お話してるん？

女 ユウスケはときどき思い出してくれるから

長友 お母さん、私は？

女 え？

長友 私はどんな子やった？

女 由美ちゃんは本が好き

長友 本？

女 それから、歌が好き。一緒に歌うのが好き

長友 そうなん？

女 かわいい歌より、ちよつと変わった歌が好きやった

長友 ええ？それ何？

女 覚えてへん？

長友 え？

女 幼稚園の帰り

長友 幼稚園の帰り？

女 オレンジ色の空

長友 オレンジ色の

女 風の吹く音

長友 風の音

女 自転車の後ろで

長友 お母さんの背中

女は嬉しそうな、悲しそうな顔をしている。

長友、ゆっくり大切に歌い始める。その歌は、あの時、お母さんと一緒に歌った  
「山賊の歌」である。

長友 (歌う)

自転車の後ろの椅子で見たあの頃の夕暮れ。

9、動かないジカン

女と、そして、久我。

久我 青森県1・・・岩手県11111・・・宮城県1215・・・福島県196・・・茨城県  
1・・・千葉県2・・・合計・・・2526

女・・・

久我 なんの数字かわかりますか？

女・・・

久我 2021年3月10日時点での東日本大震災による行方不明者の数です

かすかに波の音。

久我 この数字は、それから動きません、ずっと変わりません、今もです。今もずっと、  
同じ数字です

女・・・

久我 2526。2526人のうちの一人が、佐々木先生、あなたですよ

女・・・

久我 どうしてあなたは

女・・・

久我 どうしてあなたは逃げなかったのですか？

女・・・

久我 いえ、僕なんかが、何を聞いても

女 内気な性格は今も同じね

久我 違います

女 違うの？

久我 いえ、こうです。あの日、あるとき、何があったのか、何が起こったのか、僕には  
わかりません、誰にもわかりません、わかっても、わかりません、堂々巡りです

女 そうね

久我 わからないことを、わからないまま、いろんな人がいろんなことを言いました、す  
べて、その人の主観です。その人の物語です。僕もそうです。物事を客観的にみるこ  
となんてできないんです。本当のことはわからないどころか、何もないんです

女 ええ

久我 先生、僕は、つまり、僕は、ひとつだけ、わかっていることがあります、それは  
女 何？

久我 あなたを見失いました

女・・・

久我 今でも見失ったままです

女・・・

久我 先生  
女 ……  
久我 先生はどうしてここにいないんですか？  
女 久我君  
久我 ……  
女 コクゴのジカンです  
久我 今は何時間目ですか  
女 「見失う」ことは「失う」ことではありません  
久我 失う？  
女 「見る」ことを「失う」だけ  
久我 「見ること」ですか？  
女 私は消えていますよ  
久我 でも、それは  
女 あなたの質問に答えます  
久我 はい  
女 私はコトバです  
久我 ですから、コクゴは苦手です  
女 これは、生活の営みの中の、私とあなたの間にあるお話ですよ  
久我 間の？  
女 それから、私はなにも自分を卑下しているわけではありません  
久我 先生は、本当はどこにいるんですか？そこは暗い場所ですか？さびしい場所ですか？そうでなかったら、いいですね。あたたかい、明るい場所だったら、いいですね  
女 あたたかい場所よ  
久我 ホントですか？  
女 久我君  
久我 はい  
女 たくさんの人と出会いましたね、たくさんの人と歩いていますね、重なったり、交わったり、出会ったり、別れたり、離れたり、大切な人を見つけましたね、大切な人を失いましたね、大切な人ができましたね  
久我 先生、僕はまだ、あの水族館です。水族館の螺旋の通路をいまだにぐるぐるさ迷っています  
女 久我君  
久我 はい  
女 それもコトバ  
久我 え？  
女 ちゃんと見て  
久我 え？  
女 見失ってはダメ  
久我 はい  
女 あなたは言葉を知りました。言葉を知って、一人であることを知りました。一人だけ

ら、人と関わることを知りました。一人ではないことを知りました。見えない人たちが  
が実はたくさんいるんです。いても見えない。見えないけどいる人たち。失ったので  
はありません。見失っただけです。見えなくなっただけです。います。あります。海  
の底で、彼や彼女の言葉たちがカタカタと鳴っているのを聞くことができます。私が  
見えますか？私がいるでしょう。そういうことです。いつでも、どこにでも

久我 先生は・・・コトバじゃないです

女・・・

久我 だって、ほら、いつでも、今も、ここに

久我、胸に手を当てる。

女、微笑んでいる。いや、泣いているのか。久我は照明を消した。溶暗。

10、お別れのジカン

飯野と時本がいる。加納がいる。少し離れて、山森、吉岡。

時本 全然、わかりません

山森 まあまあ時本さん

時本 なんですか

山森 人それぞれ事情があるから

時本 今日は変ですね

山森 へん？

時本 真つ当なこと言うてるから

吉岡 どうされたんですか

時本 届いてる？どんな主張も相手に届かんかったら、ないのとおんなじやって。言いま

したよね、飲み会のとき

加納 呑みに行ったん？いつ？

時本 先週です

加納 先週

時本 今度、行きましょう。約束。駅前。美味しい店

山森 ああ、飯野さん、今日の作業の確認をさせてもらっていいですか

飯野・・・

山森 俺と吉岡、下に行きますよね。昨日、会社に報告したんですけど、地下1階のバキ  
ユームクリーナーが2台とも調子がおかしくて、思ったより吸わないんですね、ゴ  
ミ・・・

時本は、飯野の前に座る。

山森 ソーシャルディスタンス

時本、パーティーションを飯野との間に立てる。

時本　なんで飯野さんが辞めるんですか

山森　せやから

時本　吉岡さんの身代わりですか

吉岡　僕のせいですか

山森　辞める時の理由は、人それぞれあるから

時本　「人それぞれ」って。昔から知ってます

山森　そうやったら

時本　当然ですよ、みんな違うんやから。でもですね、私、昔、距離をとってる場合やないときに距離を取りましたから。それで取り返しのつかないことになりましたから。

どうしようもなくなったことがありましたから。だからですね、いつでも踏み込むことに決めたんです・・・加納さん

加納　大丈夫よ、聞いている

時本　エゴですか？これ。加納さん

加納　大丈夫

吉岡　あの、飯野さん

飯野　はい

吉岡　3年あったから、ああ良かったって。立ち止まって、先のこと考えたりができるジカンがありますから

加納　そういうことですね

時本　なんですか

加納　飯野さんは言わなあかん。言いたいことを

飯野　・・・

加納　私はいと思いますよ

飯野　・・・

加納　私は思ったことを言います。それもどうかと思うときもあるんですが

飯野　はい

加納　すぐに辞めるべきです

時本　え？

加納　親が老いていくことは、誰も同じですよ

時本　何を言うてるんですか？

飯野　わかりました

やや間。

飯野　えっと・・・ミツヨシが、あと3年だと聞いて、私も、落ち込んだんですが、すぐには終わらさず、前向きになりました。なんでですかね。きちんと、ここでのことは終わらせて、またそれぞれ、いろんなところに行くんでしょう。それが、わかるから。それがわかったから。コトバにすると、あれなんです。母親が舞鶴に独りで住

んでいます。ミツヨシの後藤さんと話した日の夜、舞鶴の警察から連絡がありました。母親が警察に保護された、と。他人の家の庭におつたらしいですね。それで、「帰らない」と。まあ不法侵入です。一見。でもね、どうなんかな、お袋、なんか気になったことがあったんかな。なんか見つけたんかな、夜、さびしくなったんか。人恋しくなったんか・・・介護とか、親を看取ることとか・・・緩やかに訪れるもんやと思ってきました。急ですね。急にやってきましたね。こつちも、準備や覚悟はしてるつもりやっただんですが、そうやなかったようです。だから、内心、慌てふためいています。ミツヨシに20年います。ミツヨシの担当でした。いろんなことがありました。しんどいことも、楽しいことも。あと3年って、なったとき。それは冷静で、きちんと終わらせようって、みなさんと、信頼できる、あの、自分の中の、納得と、次に、つながるよ  
うな、えっと・・・

加納 忘れてください

飯野 え？

加納 飯野さん、そして、お母さんによくしてあげてください

飯野 ……

加納 お母さんのことと、ここで頑張ってはったことは同じです

飯野 同じ？

加納 これからのことは、これまでのことと同じです

やや間。

飯野 山森君・・・猫を・・・飼いたいと思います

山森 え？

飯野 お願いできますか

山森 え？猫

飯野 猫を飼うと幸せになるんですよ

山森 いえ、あの、ごめんなさい、あれはですね、ウソです

飯野 子供の頃、実家で猫を飼ってました。ほとんどお袋が世話をしてて、僕は全くで  
した。三毛猫で

時本 そうやったんですか

飯野 あの頃、幸せやったから

山森 わかりました

飯野 実家で飼います。おふくろが喜びます

山森 大切に飼ってください

飯野 はい

山森 飯野さんが、ええ名前を考えてやってください

11、最後のジカン

飯野がいる。女がいる。警備員の久我がいる。この景では、久我に女は見えない。

飯野 年が明けてから、はやかったですね

久我 え？

飯野 お正月、二日からでしたか

久我 はい

飯野 たくさんお客さんが来てました

久我 そうですね、だいぶん戻ってきましたね

久我の手には缶コーヒーが2本。

久我 飲みます？

飯野 え？

久我 いえ、癖でね、いつも2缶

飯野 癖なんですか？

久我 あー、いろいろ、いえいえ、あの、どっちが？

飯野 ありがとうございます。じゃあ、こっちで

久我は飯野にコーヒーを渡す。二人は缶を開ける。

久我 実は、よくお見かけします

飯野 いえいえ、こちらこそ

久我 いつもありがとうございます

飯野 え？

久我 いつもピカピカですから。トイレ、階段

飯野 仕事ですから

久我 そうですか

飯野 いつもありがとうございます

久我 え？

飯野 いつも遅くまで

久我 いえいえ仕事なんで

飯野 ええ

久我 知ってますか？

飯野 え？

久我 あと3年です、ミツヨシ北山店

飯野 3年？

久我 3年で閉店するそうです、がんばってたんですけど

飯野 そうなんですか

久我 社員さんに聞きました。外商担当の。彼はもういないんですけど

飯野 ええ

久我 残念です

飯野 残念ですか  
久我 大好きですから、この店

久我、コーヒーを飲む。

飯野 今日で、ミツヨシに来るのは最後です  
久我 え？

飯野 仕事を辞めました

久我 そうなんですか

飯野 ええ

久我 失礼ですけど

飯野 いいですよ

久我 どうしてですか

飯野 ……

久我 やっぱり失礼ですね

飯野 一身上の都合で

久我 そうですか

飯野 ええ

久我 あのう

飯野 はい

久我 大事なものを

飯野 え？

久我 大事にしてあげてください

飯野 はい

久我 私はまだミツヨシにいます

飯野 ……

久我 最後まで、見届けようと思います

飯野 そうですか

久我 一身上の都合で

飯野 はい

飯野、女に気付く。

久我 誰か、いますか？

やや間。

飯野 ごちそうさまでした。美味しかったです。温かくて、とても

飯野、ゴミ箱の前に。缶を捨てる。捨てた後もしばらくそのまま。そして、去る。

久我は独り。コーヒーを飲み干す。マスクをつける。缶をゴミ箱に捨てる。  
久我はゆつくりと部屋を見回す。女は久我を見ているが、久我に女は見えない。  
久我、部屋の照明を消す。暗闇。しばらくして、また、明るくなる。誰もいない。  
女は消えたのか。久我、また、照明を消す。

終わり

2 2 2  
0 0 2  
2 2 1  
2 2 1  
・ 0 1  
0 1 2  
1 1 2  
・ 0 2  
0 0 5  
7 2